

令和5年度事業報告



一般社団法人 東京法人会連合会

目 次

令和5年度事業報告 承認の件〔P 2〕

1. 税関連
2. 組織関連
3. 共益事業・研修関連
4. 広報関連
5. 厚生関連
6. 公益事業関連
7. 女性部会、青年部会関連
8. 公益法人制度・その他

令和5年度事業報告について

1. 税関連

(1) 納税意識の向上と税知識の普及事業

- ①東法連ホームページに税関連情報を掲載（毎月更新）
- ②“税を考える週間”協賛講演会（令和5年10月23日）
テーマ：「経営者から見た改正電子帳簿保存法」
講師：元札幌国税局長 税理士 猪野 茂 氏
参加者：78名
- ③租税教育事業（令和5年11月12日～11月18日）
キッザニア東京「TAX WEEK 2023」～税を考える週間～ の開催
（※8頁「4. 広報関連（3）」、11頁「6. 公益事業関連（1）①」、14頁「7. 女性部会、青年部会関連（2）」参照）
- ④税に関する絵はがきコンクールの実施
（※11頁「6. 公益事業関連（1）②」、13頁「7. 女性部会、青年部会関連（1）①」、35頁「事業報告付属明細書6」参照）
- ⑤税制講演会（令和6年3月4日 京王プラザホテル）
テーマ：「令和6年度税制改正大綱をベースとした中小企業税制にかかる諸課題について～法人会改正要望の役割を踏まえて～」
講師：全法連税制アドバイザー 千葉商科大学大学院客員教授 青山 慶二 氏
参加者：74名
- ⑥局調査部所管法人セミナー
第1回（令和5年12月7日 ベルサール飯田橋駅前）
内 容：第1部「税務行政の現状と課題」
講師 東京国税局 調査第一部長 鈴木 友康 氏
第2部「税務行政のDX」
講師 東京国税局 総務部企画課
主任税務分析専門官 小高 一夫 氏
「電子帳簿保存法の実務について」
講師 東京国税局 調査第一部調査開発課
情報技術専門官 馬場 毅 氏
「国際課税における実務上の留意点」
講師 東京国税局 調査第一部国際調査管理課
国際税務専門官 渡邊 真倫江 氏
参加者：156名（第1・第2(麻布除く)・第5・第6ブロックと共催)

第2回（令和6年2月20日 渋谷エクセルホテル東急）

内 容：第1部「税務行政の現状と課題」

講師 東京国税局 調査第四部長 窪田 悟嗣 氏

第2部「第1回セミナーと同内容」

参加者：96名（麻布・第3・第4ブロックと共催）

⑦税に関する会報掲載用版下・チラシの作成・配布

- ・「法人会の令和6年度税制改正に関する提言」周知のため「全法連作成の日経全面広告版下」の提供（令和5年10月）
- ・「令和6年度税制改正大綱（令和5年12月22日閣議決定）の概要」（令和6年1月）

⑧税を考える週間および確定申告期（e-Taxの利用促進）の広報

（※8 第4. 広報関連（1）～（4）参照）

（2）税制に対する調査研究と要望活動

①東法連の令和6年度税制改正要望事項を全法連に提出（令和5年6月23日）

（※16 第【事業報告付属明細書1】参照）

②令和6年度税制改正提言事項の提言活動の実施

（国会議員および都知事・都議会議長あて）

③全法連税制セミナーへの参加（令和6年2月14日）

第一講座：「令和6年度税制改正について」

講 師：財務省主税局審議官 小宮 淳史 氏

第二講座：「社会保障と税を一体で考える」

講 師：明治大学公共政策大学院教授 田中 秀明 氏

参加者：東法連事務局から4名

2. 組織関連

(1) 会員増強事業

- ①令和5年度会員増強功労会・功労者を表彰（12単位会及び113名）
- ②組織・厚生委員会合同会議補助金（20単位会が実施）
- ③地域を越えた会員紹介制度報奨金の配賦（202件、合計384万円）
- ④新設法人データの提供（8月、2月）、及びDMの送付（10月、3月）

(2) 会員増強の状況

①令和6年3月末の東法連会員数

	総会員数（社）	増加（社）	減少（社）	差引（社）
R6.3月末	111,604	3,686	5,293	-1,607
R5.3月末	113,211	3,346	5,433	-2,087

（※23頁【事業報告付属明細書2】参照）

②主な原因別数値（事由一部抜粋）

	増加（社）		減少（社）			
	勸奨	転入	転出	休業・廃業	メリット	営業不振
R5年度	3,438	87	716	1,771	727	565
R4年度	3,128	65	810	1,723	619	690

③会員増強月間（9月～12月末）の増減

	増加（社）	減少（社）	差引（社）
R5年度	1,777	1,061	716
R4年度	1,517	1,288	229

④厚生制度協力会社の会員増強（令和5年4月～令和6年3月末）

厚生制度協力会社	目標（社）	実績（社）	達成率（%）
大同生命	350	397	113.4%
AIG 損保	365	476	130.4%
アフラック	50	19	38.0%
合計	765	892	116.6%

(3) 会員増強策・退会防止策に関する表彰

○最優秀：麻布 ○特別賞：芝 ○優秀賞：荻窪、豊島、江東西

(4) 会員増強意見交換会の実施

東法連組織委員所属会の会員増強担当者と東法連組織委員で会員増強をテーマに意見交換会を実施

第1回	齊藤委員長所属会	大森法人会主催	6月 7日
第2回	竹内委員所属会	麻布法人会主催	8月 7日
第3回	水島副委員長所属会	荻窪法人会主催	2月29日

3. 共益事業・研修関連

(1) 研修への助成及び表彰

①令和5年度のブロック単位による研修への助成（カッコ内は幹事会）

第1（芝）、第4（練馬東）、第5（西新井）ブロックに対して10万円を助成。

②令和5年度「研修参加率向上表彰」

a.年間で顕著な研修実績を挙げた5単位会（麴町、日本橋、京橋、荻窪、江東東）

b.研修参加率の向上を3年間継続した8単位会（麴町、日本橋、京橋、四谷、江戸川南、江東東、八王子、武蔵府中）

(2) 共益事業

①貸倒保証制度（提携先：三井住友海上）

売上債権について、無条件で一定額の保証が設定できる法人会専用制度。3月末で69社（昨年度82社）の申込があった。

②企業情報・格付情報照会サービス（提携先：AGS）

昨年に続き倒産件数の増加による影響で、企業の与信管理が高まった結果、令和5年度の利用件数は3月末1,185件（昨年777件）と増加した。

③東法連401k（選択制企業型確定拠出年金）

（提携先：社会保険労務士法人総合経営サービス）

1名から加入できる中小企業向けの企業型401k。導入事業者は5社（昨年度4社）。

④ラフォーレ倶楽部（提携先：森トラスト・ホテルズ&リゾート）

マリオットへのブランドチェンジで、高級感を打ち出している。

・利用状況（3月末現在）

施設名	利用人数		施設名	利用人数	
	R4年度	R5年度		R4年度	R5年度
修善寺	404	444	白馬八方	86	114
強羅	111	138	琵琶湖	39	34
伊東	306	190	南紀白浜	68	135
山中湖	254	176	東京	2	0
蔵王	—	—	大阪	9	0
那須	260	248	合計	1,895	1,867
中軽井沢	356	388	ゴルフ場	261	132

⑤福利厚生倶楽部（提携先：リロクラブ）

企業の福利厚生代行サービス。3月末で24社（昨年度22社）が利用している。

⑥Audi ジャパン優待プログラム他（提携先：Audi ジャパン、都内全レクサス販売店）
令和3年度より、Audi ジャパンと提携し、車両本体価格を「8%（車種によっては10%）」割引する優待プログラムを導入。令和5年度は324件の利用（内新規会員利用が141件）があった。累計台数は1,486件。
なお、レクサス成約特典プログラムは4件（累計17件）の利用があった。

⑦ビジネスカード（提携先：クレディセゾン）
年会費永年無料のゴールドカードの取り扱いが終了した影響で、1年間の新規発行枚数が37件（昨年度355件／－昨年905件）に減少し、主要な取扱いはプラチナカードへ移行。

令和5年度はPR用の総合リーフレット（A4版）を新設法人DM（年2回、約3万通）に同封し配布した。

4. 広報関連

(1) JR東日本首都圏主要路線電車内広告

〈1都6県連（神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬）合同事業〉

概要：掲載ポスターは、全法連作成のものを使用のうえ、ヨコ判に加工し、「税を考える週間11/11～11/17」の文字を加え公益性を高め、下記JR路線の全車両、全編成に掲出

掲示期間：山手線 令和5年11月6日（月）～11月12日（日）

京浜東北線、中央線快速等主要各線（下記イ、ウ）

令和5年11月9日（木）～11月15日（水）

湘南新宿ライン等（下記エ、オ）

令和5年11月1日（水）～11月30日（木）

掲示路線：ア. 山手線

イ. 京浜東北線群（京浜東北線、根岸線、横浜線、南武線、鶴見線、埼京線、りんかい線、常磐線）

ウ. 中央線群（中央線快速、中央総武線各駅停車、京葉線、青梅線、五日市線、武蔵野線）

エ. 湘南新宿ライン・上野東京ライン（宇都宮線・高崎線含む）

オ. 常磐線中距離電車

(2) 都営地下鉄線車両内ドア横広告

概要：確定申告期に、e-Taxの利用促進と法人会のPRを目的として、都営地下鉄の車両内に法人会ポスターを掲示

掲載期間：令和6年1月31日（水）～2月28日（水）

掲示路線：都営地下鉄浅草線、三田線、新宿線（車両内ドア横）

(3) パブリシティ活動（取り上げられた租税教育事業等）

キッザニア東京「TAX WEEK 2023」～税を考える週間～

令和5年11月12日（日）～11月18日（土）の7日間

テレビ報道：NHK（11月13日）、日本テレビ（11月13日）

テレビ朝日（11月13日）、TBS（11月13日）

フジテレビ（11月13日）

新聞報道：東京新聞（11月1日）、日本経済新聞（11月13日）

読売新聞（11月14日）、毎日新聞（11月14日）

朝日新聞（11月14日）

インターネット掲載（配信）：

時事ドットコム（時事通信社）、Yahoo!ニュース他

(4) e-Taxの利用促進ポスターの配付

令和4年度東法連「税に関する絵はがきコンクール」受賞作品を掲載したe-Taxの利用促進ポスターを各单位会あて配付(A2判10枚、A3判50枚、A4判100枚)。

(5) ホームページの充実

- 一般向け税関連情報、労働最新情報などをコンテンツとして掲載
- 東法連ニュースのダイジェスト版を掲載
- 法人会会員を対象とするラフォーレ倶楽部、補助金・助成金無料相談、セミナーDVDレンタルサービス、法律相談等の各種サービスを会員専用ページに掲載
- 国税関係や東京都からのお知らせを掲載するとともに、国税庁のe-Taxや確定申告の特集ページなどのバナーを設置
- ホームページのスマートフォン表示の最適化を更新

(6) 東法連ニュースの配布(各单位会等 月13,500部)

(7) 単位会の広報活動支援

- ① 単位会会報掲載用東法連ニュースの記事提供
- ② 単位会会報掲載用の版下提供

(8) 全法連のアンケート調査システムによる東法連独自調査の実施

〈首都圏 JR まど上広告の広報調査アンケート〉

調査期間 令和5年12月8日(金)~12月18日(月)

調査範囲 東京

回答数 168名

(9) 単位会の広報活動に関する表彰

- 応募単位会：6単位会
- 選考：第2回広報委員会(令和6年2月1日)
- 選考結果：表彰単位会3単位会
 - 入会勧誘ポスターの掲示(練馬西法人会)
 - 税に関する絵はがきコンクール「ファミリーコンサート」の実施(青梅法人会)
 - 税を考える週間記念事業
 - 「税に関する街頭アンケート及び無料税務相談」(武蔵野法人会)
- 表彰式および表彰単位会による事例発表
 - 第1回広報委員会連絡協議会(令和6年3月13日)

5. 厚生関連

(1) 福利厚生制度の推進

①令和5年度福利厚生制度加入推進表彰（20単位会）を実施

②「福利厚生制度加入企業拡大キャンペーン“Challenge100”」の推進

・令和5年度（令和6年3月末）の東法連ベース推進実績

新規企業数：年間目標 2,635社に対し 2,413社（達成率は、91.6%）

新契約件数：年間目標 13,013社に対し 14,564件（達成率は、111.9%）

・「福利厚生制度加入企業拡大キャンペーン“Challenge100”」推進大会の開催
（令和5年10月10日）

福利厚生制度創設50周年キャンペーン推進実績上位会の表彰 5単位会

マイスター認定証の授与 116名

会員増強感謝状の贈呈 31名

・「福利厚生制度加入企業拡大キャンペーン“Challenge100”」ブロック別推進連絡会議の開催

第1ブロック：令和5年11月27日 第2ブロック：令和6年3月26日

第3ブロック：令和5年11月21日 第4ブロック：令和6年1月29日

第5ブロック：令和6年3月5日 第6ブロック：令和6年2月8日

・厚生制度協力会社機関長等を対象とした感謝状贈呈式（令和6年2月27日）

対象者 25名

③組織・厚生委員会合同会議開催単位会への補助金の配賦（20単位会が実施）

④制度加入企業等に首都圏鉄道ルートマップカレンダーの配布

※主要福利厚生制度の加入（保有）状況

項目		令和6年3月末	令和5年3月末
大型保障制度	加入法人数	19,925社	20,241社
	件数	72,936件	73,465件
	加入率	18.6%	17.9%
ビジネスガード	加入法人数	17,511社	17,284社
	加入率	16.4%	15.3%
がん保険制度	加入法人数	12,565社	13,130社
	件数	40,499件	42,777件
	加入率	11.8%	11.6%

※加入率は令和5年及び令和6年3月末法人会員数により計算

6. 公益事業関連

(1) 租税教育関連事業

① キッザニア東京「TAX WEEK 2023」～税を考える週間～の開催

時 期：令和5年11月12日（日）～11月18日（土）

場 所：キッザニア東京（江東区 アーバンドックららぽーと豊洲内）

内 容：i) 税務職員としての仕事体験（消費税納税調査）

ii) 税務広報官としての仕事体験（税務広報活動）

iii) 税金の使い道についてのアンケート調査

iv) アルバイト体験（街頭アンケート調査）

v) 税金クイズラリー

vi) オンライン税金クイズ大会

vii) 税金かるた大会

体験者数：税務職員としての仕事体験（消費税納税調査） 800名

税務広報官としての仕事体験（税務広報活動） 250名

税の使い道アンケート回答 6348名

アルバイト体験 427名

税金クイズラリー 3942名

オンライン税金クイズ大会 88名

税金かるた大会 475名

メディア掲載等：（※8 ㉟「4. 広報関連（3）」参照）

※「税金の使い道についてのアンケート」集計結果

税金の使い道	回答数
① 警察や消防など街を守ることに使う	765
② もっと便利な世の中にするため科学などの研究に使う	1,073
③ お年寄りを助けることに使う	1,033
④ 病気になった人たちを助けることに使う	1,913
⑤ 生活しやすい街にするため道路や橋をつくることに使う	898
⑥ たくさんある日本の借金を減らすために使う	666
合 計	6,348

②税に関する絵はがきコンクールの実施（※13 ㉟「7. 女性部会、青年部会関連（1）」、35 ㉟【事業報告付属明細書 6】参照）

③東京都租税教育推進協議会定期総会へ出席（令和5年5月15日開催）

(2) 環境関連事業

①「地球温暖化対策報告書」提出状況

	法人会会員提出数	東京都全体の提出事業者数
令和5年度	1,536	2,307

※「東京都全体の提出事業者数」は東京都環境局ホームページ数値を引用
法人会別会員提出数：(※34頁【事業報告付属明細書5】参照)

②地球温暖化対策報告書提出推進（省エネ促進税制広報を含む）

単位会への支援（地球温暖化対策広報費）

100件以上提出会	30万円	（該当会：3会）
50件以上提出会	15万円	（該当会：10会）
30件以上提出会	5万円	（該当会：4会）
10社以上提出会	2万円	（該当会：20会）

③環境関連についての情報提供・周知協力

(3) 中小企業の税務コンプライアンス向上施策（自主点検チェックシートの利用推進）

令和5年度の自主点検チェックシート配布部数（東法連全体）

通常版：32,300部 入門編：17,300部

※通算配布部数 通常版：219,210部 入門編：115,800部

(4) 新設法人に対するダイレクトメールの送付

全法連提供の新設法人データを活用して、法人会公益活動等のPRを目的としたダイレクトメールを東法連より東京都内の新設法人に送付した。

(1回目) 令和5年10月実施：12,286社

(2回目) 令和6年 3月実施：17,142社

7. 女性部会、青年部会関連

(1) 女性部会

①「税に関する絵はがきコンクール」の実施

a. 単位会への支援

1. 実施法人会に対して5万円 (該当会：48会)
2. 年間応募300作品以上の法人会に対して5万円 (該当会：37会)
3. 表彰式の開催および広報活動等の実施について、以下(1)~(3)のうちいずれかが該当する法人会に対して8万円 (該当会：46会)
 - (1) 表彰式の会場費が年間5万円(税込)を超えた場合
 - (2) ポスター等を独自に作成してPRを行った場合
 - (3) 応募者に対しノベルティを独自に作成配布した場合

b. 各単位会女性部会で実施のコンクール最優秀作品を対象とした「東法連女連協 税に関する絵はがきコンクール」を実施

[東法連あて応募会：48会・48作品(東京全体の総数：27,799作品)]

- ・選考会(令和6年1月30日)
- ・全体連絡会議(令和6年2月26日)において選考結果の発表・作品の展示を実施
- ・入賞作品(計7点)を東法連ホームページおよび東法連ニュースに掲載

c. 令和5年度「東法連女連協 税に関する絵はがきコンクール」選考結果

- ・全法連女連協会長賞・東京国税局長賞 足 立 法人会(小学6年生)
- ・東法連女連協会長賞・東京都知事賞 北 沢 法人会(小学6年生)
- ・優秀賞・東京都主税局長賞 王 子 法人会(小学6年生)
- ・優秀賞〈*法人会順〉
 - 玉 川 法人会(小学6年生) 新 宿 法人会(小学6年生)
 - 江 東 西 法人会(小学6年生) 武 蔵 野 法人会(小学6年生)

※35頁【事業報告付属明細書6】参照

②全体連絡会議(令和6年2月26日)において、外部講師による研修 テーマ：「賞味期限のウソ・ホント

食品ロスに関する新常識 経済とSDGsについて」

講 師：食品ロス問題ジャーナリスト 井出 留美 氏

③全法連「いちごプロジェクト」(家庭の節電)への取組協力

④食品ロス削減への取組協力

全体連絡会議の参加者に小冊子「食品ロスのはなし」を配付

⑤第17回法人会女性フォーラム・愛媛大会(令和5年4月13日)に参加

[会場：アイテムえひめ(愛媛国際貿易センター) 東法連からの参加者143名]

⑥全法連女性部会連絡協議会への協力

(2) 青年部会

- ①キッザニア東京「TAX WEEK 2023」～税を考える週間～ の企画運営担当
- ②青年部会の租税教育活動に関するアンケート調査の実施
- ③青年部会全体連絡会議（令和6年2月6日）の開催
 - ・青年部会長サミット（事例共有・グループディスカッション）
テーマ：「法人会が取り組む健康経営の推進について
～財政健全化のための健康経営プロジェクト～」
 - ・講演
テーマ：「コンプライアンスのすすめ
～日本企業における多様性との付き合い方～」
講師：山口 真由 氏（信州大学特任教授・法学博士）
- ④街頭ビジョン税務広報活動（令和6年2月14日～2月20日）の実施
確定申告期における税務広報活動として、e-Tax の推進および法人会（青年部会）PR を目的とした動画（30秒）を作成し、都内6か所の屋外大型ビジョンにおいて放映した。
場 所
（第1ブロック）新橋駅 SL 広場横「新橋 FARO シティビジョン」
（第2ブロック）上野アメ横センタービル壁面「Y's VISION」
（第3ブロック）渋谷スクランブル交差点「DHC Channel」
（第4ブロック）新宿駅東口「アルタビジョン」
（第5ブロック）錦糸町駅南口「錦糸町楽天地ビジョン」
（第6ブロック）立川駅北口「ISETAN TACHIKAWA VISION」
- ⑤財政健全化のための健康経営プロジェクトの推進
 - ・令和5年度東法連全体の健康経営宣言書提出累計企業数：1,436社
- ⑥大型保障制度の推進（Jタイプ・K+）
令和5年度東法連の加入実績：439件
- ⑦交流イベントの開催
 - ・東法連青連協交流ボウリング大会（令和5年 4月12日 参加者 206名）
 - ・東法連青連協交流ボウリング大会（令和5年 7月24日 参加者 186名）
 - ・東法連青連協交流ゴルフコンペ（令和5年 10月17日 参加者 145名）
- ⑧全法連青年部会連絡協議会への協力

8. 公益法人制度・その他

単位会への行政庁立入検査の状況

<令和5年>

5月22日	豊島
6月28日	四谷
7月27日	武蔵野
8月 4日	青梅
8月30日	日野
9月11日	練馬西
9月20日	麴町
9月29日	目黒
10月 5日	中野
10月13日	玉川
11月13日	江東東
11月14日	足立
12月 6日	麻布
12月14日	世田谷